

社会構造が変わる現代。「労働」はこのままでいいのか？



厚生労働省 政策ワークショップ

人生100年時代に向けた 労働政策を考える

健康寿命が世界一という長寿社会を迎えた日本。そんな中、経済・社会システムの根幹を支える「労働」の在り方が問われています。いくつになっても学び直しができる社会に向けた、**リカレント教育**、グローバル化による急速な市場変化に対応できる、**柔軟な労働市場と雇用の流動化**。**人生100年時代を迎える中で「雇用」をどう考えるか**——。広がり続ける課題と対策を、厚労省職員とともに考えてみませんか。

講演・講評：職業安定局雇用保険課 田中 広秋 課長補佐

日時：1月19日（金）17:00～20:00

場所：厚生労働省本省会議室

申込み：事前申込制です。下記URLまたはQRコードから申込みフォームに進み、必要事項を入力してください。

<https://ssl.form-mailer.jp/fms/77f47d2b550767>

- 応募の〓切りは1月15日（月）17:00**といたします。
- なお、応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。
- 参加の可否については、1月16日（火）午前中までに登録いただいたメールアドレス宛にお知らせします。（16日の午後になっても連絡が来ない場合は、recruit2018@mhlw.go.jpあてに連絡いただくようお願いいたします。）

